参考資料２－②

「入退院時の連携」に関するアンケート調査実施要領

1　アンケート調査目的

多摩市在宅医療・介護連携推進協議会では、令和元年度「入退院時の連携」をテーマとして協議している。円滑な「入退院時の連携」は、地域包括ケアシステムの構築に向けた在宅医療・介護連携において、必要不可欠である。

関係機関に従事する実務担当者が、入退院時の情報提供やカンファレンス開催等において、何を課題に感じているのか把握し、円滑な連携に向けた今後の取り組みの基礎資料とする。

2　実施主体

多摩市在宅医療・介護連携推進協議会

（事務局：多摩市健康福祉部高齢支援課、多摩市高齢者在宅療養支援窓口）

3　調査期間

令和元年９月９日（月）～令和元年 10 月３日（木）

4　調査対象

(1)　入退院の対応をしている多摩市内および近隣の医療機関

(2)　在宅診療を行っている多摩市内の医療機関

(3)　多摩市内の地域包括支援センター

(4)　介護保険事業者連絡協議会に加入している市内居宅支援事業所および訪問看護ステーション

5　調査内容

入退院時においての情報共有や医療と介護の連携の現状と課題について調査・ヒアリングを行う。

6　調査方法

郵送等により各事業所にアンケートを送付し、回答を得る。必要時ヒアリングを行う。

7　調査結果の活用

結果および分析結果について、多摩市在宅医療・介護連携推進協議会において報告し、検討資料とする。

※調査結果について

	病院	クリニック	訪看	居宅	包括	合計
送付数	11	20	12	20	5	69
回答数	11	17	12	20	5	66
回収率	100%	85%	100%	100%	100%	95.6%